

＜ 京都6区(宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久世郡域、綴喜郡域、相楽郡域) ＞

1、衆議院選挙における政策に、歯科医療政策はありますか ①ある() ②ない()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
清水 鴻一郎(自民)	中嶋 秀樹(維新)	山井 和則(立憲)
期日までに回答なし	期日までに回答なし	①ある

2、新型コロナウイルス感染症拡大への対応について

(1)新型コロナウイルス感染症拡大により、経営危機に直面している、すべての歯科医療機関・歯科技工所に対し減収補填を行うことについて ①賛成() ②反対() ③その他()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
清水 鴻一郎(自民)	中嶋 秀樹(維新)	山井 和則(立憲)
期日までに回答なし	期日までに回答なし	①賛成
<意見>	<意見>	<意見> 歯科医療は国民の重要なインフラです。コロナから歯科医療を守るために、必要な補償は不可欠です。

(2)感染症予防のためにも口腔ケアが重要であることは、広く認識されています。歯科医療機関に対して感染防護に必要な物資の確保や、歯科医療従事者への新型コロナウイルス検査の実施など、患者が安心して歯科治療を受けられるための方策として、どのような施策が必要と考えますか

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
清水 鴻一郎(自民)	中嶋 秀樹(維新)	山井 和則(立憲)
期日までに回答なし	期日までに回答なし	コロナ対策のための費用の支援は十分に行うべきです。診療報酬の上乗せによる面的な支援とともに、個人の対策に特化した補助金などと組み合わせることが必要です。

3、いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配をせず「保険で良い歯科医療」が受けられるための施策についてお尋ねします。

国立社会保障・人口問題研究所「生活と支え合いに関する調査」(2017年実施)結果によると「お金がなくて歯科医院に行けない」という世帯は、全国で約160万世帯と推計されます。また、高い窓口負担に加え、保険のきかない治療が歯科受診を妨げている要因にもなっています。その改善のために

(1)患者窓口負担割合を引き下げることにについて ①賛成() ②反対() ③その他()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
清水 鴻一郎(自民)	中嶋 秀樹(維新)	山井 和則(立憲)
期日までに回答なし	期日までに回答なし	①賛成
<意見>	<意見>	<意見> 安心して医療にアクセスできるように、所得や収入に応じた窓口負担の在り方を検討するべきです。財源確保のため標準報酬月額の上限の見直しも視野に入れるべきです。

(2)歯科治療の保険適用範囲を広げることにについて ①賛成() ②反対() ③その他()

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
清水 鴻一郎(自民)	中嶋 秀樹(維新)	山井 和則(立憲)
期日までに回答なし	期日までに回答なし	①賛成
<意見>	<意見>	<意見> 必要な歯科医療であれば、なるべく費用負担を気にすることなく、誰でもアクセスできる形が必要です。

4、学校歯科健診で指摘された歯列・咬合異常について、子育て世帯が患者負担の心配なく治療できるよう、保険診療の拡大・公費支援の充実が必要と考えますが、どのようにお考えですか。

予定候補者名(五十音順・敬称略)		
清水 鴻一郎(自民)	中嶋 秀樹(維新)	山井 和則(立憲)
期日までに回答なし	期日までに回答なし	子どもの口腔の健康は、成長に必要不可欠です。世帯の収入状況によらず、治療が必要なすべての子どもが受診できるような保険診療と公費支援が必要です。

